

合同学活

6日(木)の4校時に、カウンセラーの先生による全学年合同学活が行われました。テーマは「自分を大切にしよう～こころのSOSの出し方、受け止め方～」でした。

「これまでを振り返っていろいろなつらい思いがあったとしても、自分なりに頑張って生きてきた皆さんは、一人一人がとても大切な存在」ということから授業が始まりました。「適度なストレスはやる気や集中力を高めますが、ストレスが大きすぎたり長く続いたりするとやる気がなくなってきてしまいます。それは“こころのSOS”かもしれません。」そこで一人一人が自分のストレスを振り返り、自分なりの対処方法をグループで紹介し合いました。“寝る”“食べる”“音楽を聴く”“ゲームをする”“古い枕をたたく”などが出されていました。自分なりの対処方法をいくつか持っていることが大切であること、それでも解消できないときは「自分の思い」を言葉にして周りの人に話してみるということがとても大切であるとお話がありました。

続いて「友達が悩んでいたらどうするか」について考え、意見を交換し合いました。“話を聞く”“遊びに誘う”“そばにいる”などの考えが出ていました。

誰であっても、それはこの世に一人しかいない大切な存在です。「自分を大切にす」「周りの人も大切にす」という気持ちを常に忘れないでほしいと願っています。



表彰されました

- みどり市読書感想画コンクール
 - 中学生の部自由読書 最優秀 TS(2年)
- 県読書感想画コンクール
 - 中学生の部自由読書 入選 TS(2年)
- みどり市男女共同参画啓発作品コンテスト
 - 中学生の部 最優秀賞 AM(2年)
 - 「我が家では 男女平等 主婦と主夫」
- 校内書き初め大会
 - 金賞 HD(2年)
 - 銀賞 AM(2年)
 - 銅賞 IU(2年) IH(3年) KS(3年)



校長室から



天気予報では、3月並みの暖かさという日が続いていましたが、昨日今日は例年並みの寒さとなり、暖かさに慣れてしまった身に寒さがしみました。市内ではインフルエンザによる欠席者が少しずつ増え始めています。手洗い・うがい等を心がけ、3年生には万全の状態受験に挑んでほしいと思います。

4日（火）に全校朝礼を行いました。その中で次のような話をしました。

体育館の前の紅梅が大分咲いてきました。昨日は節分、今日は立春、春の始まりです。暦通りに今年は季節も動いているようです。のどかな気分になりたいところですが、世界に目を向けると新型コロナウイルスの蔓延により恐怖に脅かされている人がいます。オーストラリアでは昨年9月頃から続く大規模森林火災によりたくさんのコアラやカンガルーなどが犠牲となり生態系への影響が心配されています。現実として私たちを取り巻く環境には厳しいものがあります。是非、そうした世界のニュースにも目や耳を向け、関心を持ってください。

ところで、教室の前に書き初めが展示してあります。書き初め大会では、一つ一つの作品に皆さんが真剣に取り組んでいる様子を見させてもらいました。どれも皆さんが心を込めて仕上げたことが分かる素晴らしい作品です。

1年生は「輝く生命」と書きました。人間だけでなく、動物であれ植物であれ、一つの生命は幾つもの偶然が重なり合って誕生しています。もし途中で何か一つ違っていたら、ここに皆さんはいなかったかも知れないし、全く違う人がいたかも知れません。今、ここにいるということが奇跡なのです。そうして生まれた大切な大切なひとり一人の命をこれからもっと輝かせるには、どうしたらよいと思いますか。考えてみてください。

2年生は「温故知新」と書きました。「故きを温ねて新しきを知る」という意味です。みなさんを取り巻く社会は日々進歩しています。今、最新の技術・最新の話題・最新の製品とと思っているものも、少し立てば飽きられ昔の話となってしまいます。進歩する早さは、以前に比べ格段にスピードアップしていて私などついて行くのが大変になってきています。でも、いくら時代が進んでも、土台にあるものは過去に先人たちの努力や技術により築き上げてきたものです。その部分を大切にこそ、新しいものが生み出せると思います。まさに2年生にとっては、今まで先輩たちが築いてきた AZUMA PRIDE をよく理解し、4月からの新生東中の建設に臨んでほしいと思います。

3年生は「旅立ちの時」でした。卒業まであと一ヶ月と少しとなり、まさにそのときを迎えようとしています。小学校を卒業するときと違って、見知らぬ学校、見知らぬ仲間の待つ世界へ一人飛び込もうとしているわけですから、不安があるのは当然です。でもその気持ちは、どこの学校の中学3年生も持っているものです。是非面接練習で聞かせてくれたこの学校に進学したらという前向きな気持ちを大切にしてください。限られた中学校での生活を悔いの無いように過ごし、二人が笑顔で旅立ちの時を迎えられるよう応援しています。

東中の皆さん、一つ上の自分・パワーアップした東中を常に自分の中で描き、意識して生活し、与えられたことをこなすだけでなく、自ら積極的に努力をする気持ちをもって生活していきましょう。